

## it' s early days

～初期の、黎明期の、まだ間もない～

先日ある IT 関連企業の英国人社長と、日英の経済について雑談する機会がありました。彼は「Brexit (イギリスの EU (欧州連合) 離脱) 問題のせいで英国はカオス (chaos 混沌としていること) の状況にあり、企業も離脱対策に時間を取られていることは事実だ。だがその一方で、ダイソンに見られるようなユニークで進化した技術が生まれていることにも目を向けてほしい」と熱く語り、米中には負けたくないと言わんばかりの迫力でした。産業革命を起こしたこの国の、発明 (invention) に対するプライドはまだ生きているようです。

**It's early days for the technology, and clearly it can be improved over time.**

この技術は初期段階であり、明らかに時間とともに改善されていく可能性があります。

it' s early days (初期の、黎明期の) というフレーズです。現段階で将来性を判断するには未知数の部分があるが、今後いい方向に行く、飛躍・発展を遂げる潜在性を秘めているといった状況で使われることが多いフレーズです。文脈によっては中立的に「まだ早い、時期尚早の」という意味になることもあります。

over time は「時間が経つにつれて」。時間の流れとともに時間をかけて変化していく場合にぴったりです。

**It's still early days, but industry-academia collaborative research was started.**

まだ初期の段階ですが、産学連携の共同研究が始まりました。

同様に、始まったばかりで何ともいえないが、将来は期待できるかもしれない、という含みがあります。

industry-academia は単語をハイフンでつなげる形容詞的用法。産官学共同なら industry-government-academia collaborative research となります。この場合、collaborative を省略してもかまいません。

**The merged company started operation, but it's still early days and we need to see how synergy will be created.**

統合会社は業務を開始しましたが、まだ始まったばかりで、  
どう相乗効果が表れるかを見ていく必要があります。

ビジネスでの文例です。この文では、中立的なニュアンスで、もう少し待たないと判断できない、今判断するのは時期尚早だ、という感じですね。

### 単語・熟語チェック

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> over time 時間が経つにつれて     | <input type="checkbox"/> collaborative 共同の      |
| <input type="checkbox"/> industry-academia 産学連携の | <input type="checkbox"/> merged company～ 統合した会社 |